

あなたの農園からのおたよりです

# あきかわさんの夏だより

vol.5

秋川牧園

2018 Summer



こんにちは。秋川牧園の社長の秋川正です。7月初旬の西日本大豪雨に被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。秋川牧園のある山口も激しい雨が降りましたが、なんとか大きな被害はなかったところです。

さて、その後梅雨も明け、今年もまた暑い夏がやってきました。夏は夏らしくないとお米は豊作になりませんし、夏野菜の味ものつてきません。しかし、近年の暑さはちよつと異常で、こまめな水分補給など熱中症対策が欠かせなくなりしました。

そのことは動物の世界もいつしよです。上の写真は、秋川牧園の卵の農場である篠目農場の鶏さんたち。口を大きく開けているのは、鶏には汗腺がなくて汗をかかないため、せめてハーハーして気化熱で熱を逃がそうとしているのです。

そこで、業務用の強力な扇風機を増設したり、草刈りを

して風通しをよくしたりと、少しでも涼しくなる対策に取り組んでいます。

それでも、お届けした卵の盛り上がりいつもより元気がなかったとしたら…

「あー、鶏さんも暑さに負けずにがんばって産んでくれたのね」と思っていたければ、勝手がらちよつと嬉しいですよ。

皆様も夏だからこそ、卵や豚肉、そしてミネラル豊富な野菜でしっかりと栄養をとっていただき、

元気で過ごしてください。



# 6月 直売店リニューアル！ 待望のソフトクリームも登場！

6月23日、秋川牧園の中にある直売店がリニューアルオープンしました。多くのお客様にご来店いただき、開店前には200名以上の行列ができるほど！秋川牛乳を使用したソフトクリームも新登場し、早速人気商品の仲間入りです。元々は社員の利用を目的に始めた直売店ですが、いつしか地域の皆様に愛されるお店になりました。今後も益々進化していきます！山口市にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



# 6月 株主総会と 交流会を行いました

6月26日、秋川牧園の39回目となる株主総会を開催しました。秋川牧園は、規模は小さいながらも株式上場をしていますので、一年の中でも最も緊張感のある一日となります。総会が無事終了したら次はお楽しみの交流会です。秋川牧園では社員も生産者も株主でもありますので、株主総会の日さらに宅配会員さんや取引先様もお呼びして、交流会を毎年行っています。おいしい料理を食べながらワイワイお話をして、楽しいひと時となりました。



秋川牧園の  
食材を使った  
料理

お子様連れも  
多数ご参加  
いただきました

# 7月 夏野菜の収穫が はじまりました

ゆめファームでは、茄子、オクラ、南瓜といった夏野菜が収穫の時期を迎えています。7月初旬、会社近くの畑では赤く実ったトマトが収穫の時を今か今かと待っています。ハリのあるツヤツヤしたトマト



ツヤツヤに  
実ってます

は重量感たっぷり！生産部の村田によると、大玉トマトは野菜の中でも無農薬栽培が難しい品目とのこと。病気に弱い上、水の与え方のコントロールに技術がいるのです。とはいえ、トマトは夏野菜の王様。今年は作付面積も増やしました。夏野菜には体を冷やす効果があります。これからぐんぐんと成長する野菜たちを、この夏たっぷり食べてください。

# 7月 飼料米の田植えが 終わりました

7月初旬、22軒全ての生産者の田植えが無事完了しました。作付面積は昨年より9ha増えて120haとなりました。これから秋の収穫に向けて、雑草や害虫の管理等々、忙しい日々が続きます。昨年は天候に恵まれたこともあり、どの生産者も豊作となりました。中でも海地さんが「飼料用米多収穫コンテスト」で日本一となる農林水産大臣賞を受賞する等、計3名の生産者が表彰を受けました。地域の



生産者 八木さん

水田を守り、安心の飼料原料を確保する飼料米の取り組みは、今年で節目の10年目。生産者一同ますます盛り上がっていきます！



梅雨  
真っ只中の  
作業です



# 秋川社員の 晩ごはん

volume 3 : 生産部 片山

秋川牧園社員の晩ごはんに突撃！毎日食べものと向き合っている仕事ならではのレシピとコツを教えます。



**PROFILE** 入社13年目、生産部の事務関係を一手に引き受ける、10歳と6歳の男の子ママ。

来客時や誕生日など特別な日にリクエストされる、子どもも大人も大好きなチキン南蛮は、一度に2kg作ることも！副菜は休日に作り置きし、忙しい平日は時短＆簡単に作れる肉料理が得意です♪

良いとこ  
鶏(取り)!

## チキン南蛮



### POINT

- 鶏肉は、むね肉でさっぱり仕上げても◎。
- サイドには野菜をたくさん添えて。

**レシピ RECIPE** 鶏ももに小麦粉と卵をつけて油で揚げ、酢・醤油・砂糖などで作るあっさり味の甘酢ダレを絡める。タルタルソースにはケチャップと味噌を加えて、宮崎の名店“おぐら”の味を再現しています。



鶏肉や卵の他、ゆめファームの野菜をたっぷり！

卵アレルギーの次男には、卵無しのタルタルソースで



タルタルソース(左)はたっぷりかけて楽しみます。味噌(右)も自家製！



管理栄養士 ひとみ先生の

## 食育日記

今月で2歳になる息子は、お昼寝後のおやつタイムが大好き！このおやつですが、胃が小さく消化機能も未熟なこの時期の子どもにとっては、3度の食事では不足しがちな栄養を補う、食事の一部ともいえる大切な役割があります。

平日は保育園にお任せですが、休日は親の腕の見せどころ。正直、手作りはちょっと大変ですが、青のり芋餅や、野菜を混ぜたホットケーキなどは、常備している材料で出来る上に冷凍も出来て親子共々大好評！暑い夏は、寒天やゼリー等の冷たいおやつが嬉しいようです。缶詰のみかんを見せると、飛び跳ねるように台所へ来て、容器に1つつ並べます。寒天液を流し入れて数時間後、ようやく冷えて固まると、私も一緒におやつタイムです。イヤイヤ期真っ盛りの中、こんなゆったりとした時間はとても貴重で、とても幸せを感じる瞬間なのです。



食欲旺盛！  
一方で好き嫌いやも増えてきました。

みなさんは、どんなおやつを食べさせていますか？ また、食べさせていましたか？ おすすめをぜひ教えてください♪



みなさんからの質問に  
その道のプロが  
お答えします

植物性のエサ  
Q: にこだわるのはなぜ？

## A: お答えします！

秋川牧園では、少量の魚粉を与えている秋川たまごを除いて、全て植物性のエサで育てています。一般のエサに使われる肉骨粉や動物性油脂は、生体濃縮する農薬の心配があります。しかし、それらを使わ



鶏の胃はとても丈夫。硬い穀類も消化できます。

ないで植物性飼料を作ることは、栄養学的にも難しく、秋川会長は苦勞の末、その開発に成功しました。お米やとうもろこしやキナコで作ったエサは、その香りが全く違う！人が食べても良いんじゃないかと思うほどです。臭みのないエサを食べているからこそ、お肉も卵もピカイチの風味なんです。その味は、ぜひみなさんの舌でお確かめください。

暑い夏、  
鶏肉で焼肉も  
いいですね！



生産部 藤重

# みんなのvoice

## 声ひろば



春だよりにあった「豆そぼろご飯」、作ってみました！朝時間のない娘に、おにぎりにして持たせました。たんぱく質も摂ることが出来て、とても良いレシピだと思います！  
(K・Nさん)

ありがとうございます！豆の苦手なうちの息子も喜んで食べてくれてます。栄養も小さな積み重ねが大事ですよ！いつも楽しく読ませて頂きありがとうございます。

化学物質があふれる現代、多くの方々に食べ物や環境の大切さが伝わって欲しいと思います。  
(S・Sさん)

そうですね。環境Ⅱ農業Ⅱ食Ⅱ体、全部つながっていきますよね。

秋川牧園が目指す「あなたの農園」には、「健康で安心でき、自然と調和する社会を共に作っていきたい」という思いが込められています。ぜひ一緒に食べ続けて新しい社会を築きましょう！



### お便り募集

今回お届けしました“あきかわさんの夏だより”はいかがでしたか？ご感想や食にまつわるご意見、好きな秋川商品など、皆さまのお声を聞かせてください！お送りいただいた方の中から抽選で3名様に「秋川牧園の本格チキンカレー」をプレゼント！手羽元がごろっと2本、スパイスの効いた香り高い大人のカレーですよ

春だよりへのご意見ご感想をありがとうございます。当選された読者様、おめでとうございます！  
京都府 K・Nさん

読者プレゼント  
当選者発表！

●メールフォームアドレス <https://www.akikwabokuen.com/shop/otayori/>



(QRコードを読み取ると専用のメールフォームが開きます)

●FAX:083-929-1345

●自社便会員の方は  
配送スタッフにお渡

いただいたもOKです。

読者プレゼント



秋川牧園の本格チキンカレー

## うき-より 愛をこめて 5



### 社長のおはなし散歩道

#### 第5回 環境ホルモンのその後

環境ホルモンが大きな社会問題になったのは、もう20年も前のこと。日本男性の精子の数が激減しているとテレビでも盛んに取り上げていました。環境ホルモンとは「内分泌かく乱物質」のことで、人の体でホルモンのように働き、混乱させる化学物質のことです。

その後日本では報道されることは徐々になくなったのですが、欧米では研究が着実に進んでいるようです。その中で、特に心配されるのはお母さんの胎内で成長する赤ちゃんへのリスクです。本来地球に存在していなかった化学物質は、お母さんの胎盤を突破し、赤ちゃんの体を汚染します。一方で受精卵から始まり脳の形成など、非常に複雑な発達過程を赤ちゃんはたどるのですが、その時に化学物質が悪さをするので、

例えば、近年世界的に増加している発達障害や性同一障害の子どもと、化学物質の関係が疑われるようになってきました。

農薬などの化学物質のリスクは、まずは中毒の毒性、そして発ガン性のリスクを私たちは意識してきました。しかし、そこに新たに発達過程をはじめ、人体の繊細なメカニズムを脅かすリスクが注目されるようになっていきました。これが環境ホルモン問題の現在だと私はとらえています。

